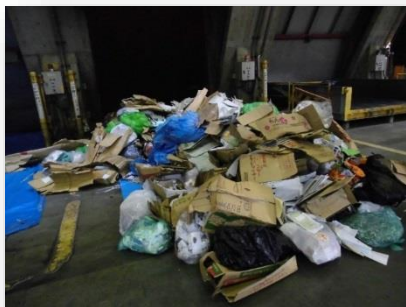


平成27年度の主な取組の実施状況

■古紙類の分別・リサイクルの強化（事業系ごみ対策、H27年度取組強化）

当市の課題となっている事業系ごみ（可燃ごみ）対策として、4月から焼却施設に搬入される事業系ごみの展開調査を定期的の実施しています。この結果、搬入されるごみにリサイクル可能な古紙類（ダンボール、雑紙など）が多量に含まれていました。

今後も継続的に調査を実施し、排出事業者への分別・リサイクルへの協力を働きかけます。



■使用済小型家電リサイクル事業（家庭系ごみ対策、H27年度取組強化）

資源の有効利用のため、市役所本庁舎などの公共施設12か所に回収ボックスを設置し、使用済小型家電の回収を行っています。

＜引き渡し実績＞

H27	4月	5月	6月
引き渡し量	0kg	410kg	0kg

＜参考＞

平成25年度引き渡し実績 1,480kg

平成26年度引き渡し実績 1,110kg



今年度からは、弘前圏域定住自立圏の連携協定を締結し、圏域7市町村とともに効率的な回収方法及び啓発方法について検討しています。

■衣類回収ボックス設置事業（家庭系ごみ対策、H27年度新規事業）

資源の有効利用のため、市役所本庁舎などの公共施設5か所に回収ボックスを設置し、衣類等の回収を行っています。

＜回収実績＞

H27	4月	5月	6月
回収量	1,082kg	3,437kg	2,914kg

7月からは「拠点回収」に加え、再生資源回収運動での回収による更なる回収量増を目指します。

